

☆ 韓 国

炭素繊維

泰光産業、3月から炭素繊維生産を開始

泰光産業は、3月から韓国で初めて炭素繊維の商業生産を始める。2009年に約130億ドルを投じ、PAN系炭素繊維の生産技術を開発、昨年末に蔚山（ウルサン）工場内にプロピレン、アクリロニトリル、炭素繊維の前段階であるプリカーサー（年産3,000トン）から炭素繊維（年産1,500トン）まで一貫生産が可能な設備を完工した。

同社関係者によれば、プリカーサー生産技術の基幹となるアクリル繊維を年6万トン生産可能だという。泰光産業は韓国で唯一のアクリル繊維メーカーである。

現在韓国では、2,400トンの炭素繊維を輸入しており、輸入品の代替として国内市場に投入され、国内経済への効果も期待される。また韓国では、東レ先端素材株式会社（Toray Advanced Materials Korea Inc.）が年産2,200トンの炭素繊維工場を建設中で、2013年1月稼働開始を計画しているほか、暁星も年産2,000トン規模の工場建設を6月に発表している。

☆ 中 国

繊維貿易

繊維品輸出、過去最高を更新……2011年

中国海関総署が発表した貿易統計によると、2011年の繊維品輸出額は、前年比20%増の2,479億ドルとなった。2010年の2,065億ドルを上回り過去最高となった。2011年の輸出の内訳は、紡織品（糸、織物、織物製品）が947億ドル（前年比22.9%増）で衣類は1,532億ドル（同18.3%増）であった。バッグ類は239億ドル（同32.9%増）、靴は417億ドル（同17.2%増）。1-6月の繊維品輸出額は25.7%増だったが、後半は欧米の景気悪化の影響を受け、伸び率は鈍化した。

| 中国の繊維品輸出 | | | 単位：億ドル | |
|----------|--------------|--------------|----------------|--------------|
| | 2011年 12月 | 前年同月比 (%) | 2011年 1-12月 | 前年同期比 (%) |
| 紡織品 | 83.0 | 12.6 | 946.6 | 22.9 |
| 衣類 | 134.4 | 7.1 | 1532.2 | 18.3 |
| 合計 | 217.4 | 9.1 | 2478.9 | 20.0 |

出所：中国海関統計

12月単月では、繊維品輸出額は217億ドル（前年同期比9.1%増）で、そのうち紡織品は83億ドル（同12.6%増）、衣類は134億ドル（同7.1%増）であった。衣類輸出の伸び率は9月が前年同月比13.9%増、10月6.0%増、11月3.5%増と年後半に急速に下がっていた。12月に衣類輸出の伸び率が7.1%と上昇したのは、例年より早く始まる春節休暇の対応で出荷が前倒しされたためとみられる。

☆オーストリア/米国

企業動向

Lenzing、米軍への難燃性繊維の供給継続

奥 Lenzing Group が、米 TenCate Protective Fabrics Americas の軍服用生地 TenCate Defender M を通して米軍へ期間限定で供給している難燃性特殊レーヨン *Lenzing FR* に関して、このほど期間が撤廃され、Lenzing は今後無期限で難燃性特殊繊維を米軍向けに供給可能となった。

もともと国防総省へ納入する商品は“made in USA”が義務付けられているが、レーヨン繊維は米国で生産されていないことから、*Lenzing FR* が2008年以降採用されていた。供給許可条件として2015年のサンセット条項（一定期間毎に見直しを行うこと）が設けられていたが、昨年末、当サンセット条項を撤回する文言を盛り込んだ2012年度国防授權法が可決されたことが制限解除の背景にある。

TenCate Defender M は、2007年に米国国防総省により軍服用生地選ばれて以来、難燃性、耐久性、快適さ、コストが評価され採用が続いている。*Lenzing FR* は、その主要繊維である。

☆米 国

企業買収

IVL、ポリオレフィン大手 FiberVisions を買収

タイの Indorama Ventures (IVL) が、不織布用ポリオレフィン短繊維製造大手の米 FiberVisions (Georgia 州 Duluth) を買収したことが明らかになった。

FiberVisions は、米国（年産11.7万トン）、欧州（年産9万トン）、中国（年産1.4万トン）に生産拠点を有し、特殊繊維の生産能力は年間合計22.1万トン。用途は75%が衛材で、25%が自動車・産業テキスタイル向け。

FiberVisions はまた、複合繊維分野では日本の JNC Corporation (旧チッソ) との間に合弁会社 ES FIBERVISIONS (Georgia 州 Athens) を有し、米国、中国、日本、デンマークに生産・開発拠点を抱える。

IVL は受け皿会社として Indorama Ventures Performance Fibers Holdings USA LLC を既に米国で設立している。顧客・サプライヤー対

応は引き続き FiberVisions および ES FIBERVISIONS がそれぞれ行う。

昨年、INVISTA のポリエステル工場（米・墨）、独 Trevira、アイルランド Wellman International の PET リサイクル事業を買収するなど勢力を拡大している IVL だが、衛材向け特殊繊維事業でも地位向上を狙う。

以 上